

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

1階 介護 藤田 法子

10月20日の昼食に、お寿司を召し上がっていただきました。

コロナ禍以前は、目の前で寿司職人さんに実演して頂きながら、「お寿司の日」として開催していました。しかしながら、ここ数年それは叶わない状態。

それでも、「美味しい」とお代わりされる方の笑顔が見られ、スタッフ一同うれしく感じました。



2階 介護 三浦 麻衣

10月下旬から11月上旬にかけ、しょうわ大運動会を開催しました。例年は玉入れや風船バレーを実施していましたが、今年はパラリンピックの競技でもあったボッチャを行いました。

ボッチャ自体を知らない方も多く、事前にレクリエーションの時間を利用し練習を行い本番に挑みました。

利用者の皆様は真剣な眼差しで狙いを定め、参加されていました。白い玉の近くに玉が落ちると、周囲からパチパチと拍手が上がり、初めての競技でしたがとても楽しまれていました。



【お知らせ】

ご家族の皆様を対象とした家族介護教室を12月11日に開催予定です。実施内容につきましては現在検討中です。詳しくは同封の家族介護教室についてのご案内をご確認ください。

なお新型コロナウイルスの感染状況により、中止となる場合もございます。ご了承下さい。



【面会についてのお知らせ】

国内での新型コロナウイルス感染症の発生に伴う国の対策により、面会を制限しておりましたが、国の対策を受けて令和3年11月1日より下記要件のもと制限を一部解除いたします。

●当面の間、面会の要件を以下の通りとし、一部制限させていただきます。

・新型コロナワクチンを接種済みの方

・原則として10分以内、2名まで面会可

※12歳未満の方は、引き続き面会をご遠慮いただきます。

●対応の継続についてのご願い

面会時は検温・マスク着用・手指消毒をお願いいたします。

※以下の方は面会をお控えいただきます。

・検温の実施にて有熱の方

・咳、倦怠感、下痢などの症状がある方

※面会は1階の面会スペースとなります。また、混雑状況によってはお待ちいただく場合がございますので、ご了承下さい。

ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願い致します。ご不明な点等ございましたらスタッフにお尋ね下さい。

○お問い合わせ先

介護老人保健施設「しょうわ」

0184-23-7100 (代)

3階 看護 高橋 和希

朝夕の冷え込みは厳しくなり、山々は紅葉を迎え一層秋が深まってきました。

全国の緊急事態宣言は解除され、秋田県内の新型コロナウイルス感染者数も減少しています。しかしながら、これから冬にかけてはインフルエンザの流行時期となってきます。

今後も手洗いやうがい、手指消毒などの感染症対策を徹底し、利用者の皆様が元気に毎日を過ごしていただけるよう支援していききたいと思います。



相談室 佐々木 祥子

肺炎球菌予防接種の対象となる方にご案内を同封させていただいております。予防接種は任意となっておりますので、ご希望の方は11月30日までご返送いただきますよう宜しくお願い致します。

ご不明な点がございましたら、相談室にお尋ねください。